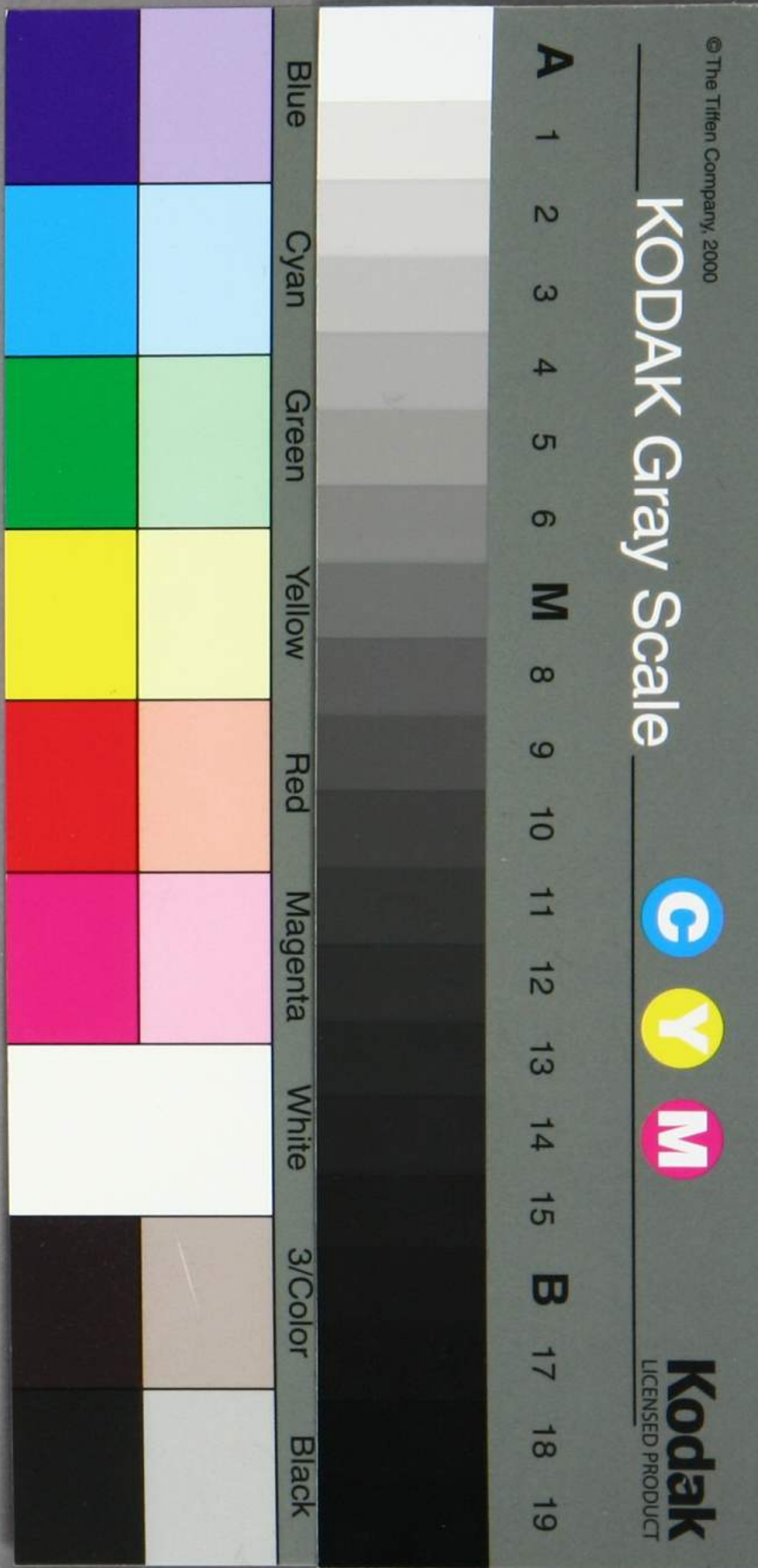


100  
101  
102  
103  
104  
105  
106  
107  
108  
109  
110  
111  
112  
113  
114  
115  
116  
117  
118  
119  
120  
121  
122  
123  
124  
125





大槻文庫

門  
統  
卷

118

52

3





間宮林藏

名徧京常陸筑波郡人享和紀元年二十二入蝦夷地  
文化二年著為幕府士四年自樺太至滿洲二年而  
還有北蝦夷地圖東韃記行著者

弘化元年二月廿六日歿年六十五

安永九年庚子生  
始葬深川海心寺時改葬  
於所上平柳村專稱寺

Handwritten text in cursive script (sōsho), likely a personal note or a fragment of a larger work. The text is written vertically from right to left. The characters are highly stylized and difficult to decipher precisely, but appear to contain several lines of text.





多の長  
ルイ千ノ二ノ中一ノ大  
本ノ中ノ金トノノ事  
能ノ女ノカノ事ノ大  
有ノ事ノカノ事ノ行  
るノ事ノ中ノ事  
古ノ中ノ事ノ何ノ事  
有ノ事ノ事ノ事ノ事

三月六日

大之澤権 石上權

本ノ事ノ事

最上徳内

名常規字子規跡鶯谷羽州権岡人少壯入北地不得志  
因来江戸修醫方及曆算天明中蝦夷有警言於是從  
幕吏始遂其志尋奉幕士宣設以降北巡三四東白子島  
北及樺太有蝦夷草紙及度量衡説之者

天保七年九月五日歿年八十二 寶曆五年乙亥生  
墓在駒込蓮花寺





市彼句係具在也。年々

由是昔也。由是昔也。由是昔也。

後。彌。製。御。用。以。而。一。之。家。

學。方。又。の。出。之。之。存。皆。能。年。

物。亦。之。之。之。之。之。之。之。之。

ト。コ。ヤ。ト。キ。ト。キ。ト。キ。ト。キ。ト。キ。ト。キ。

リ。如。之。美。の。之。之。之。之。之。之。之。

考。其。花。の。信。死。不。御。也。

望。世。之。政。業。上。綿。の。之。之。之。

由。是。之。之。之。之。之。之。之。之。

之。之。之。之。之。之。之。之。之。

之。之。之。之。之。之。之。之。之。

之。之。之。之。之。之。之。之。之。

之。之。之。之。之。之。之。之。之。

之。之。之。之。之。之。之。之。之。

之。之。之。之。之。之。之。之。之。





以心... 大也...  
了...  
了...  
了...

不願... 若...  
不願... 若...

北靜廬

慎言字有和一跡梅屋江戶幕府屋振方御用達世稱屋根屋三右衛門  
初好狂歌辨細被指針金後修國學以博識與津輕屋三右衛門並  
稱二右衛門津輕屋即狩谷板齋也  
嘉永元年三月二十九日歿年八十三  
明和三年丙戌生  
墓在芝天徳寺

磐水先生少三友...  
磐水先生少三友...

あ... ち... ち...  
あ... ち... ち...





あはれしきはははは

ふのやちかふははは

あはれしきははは

あはれしきははは

あはれしきははは

あはれしきははは

あはれしきははは

あはれしきははは

あはれしきははは

あはれしきははは  
以上異名  
類抄

あはれしきははは

あはれしきははは

あはれしきははは

あはれしきははは

あはれしきははは

あはれしきははは

あはれしきははは

あはれしきははは

あはれしきははは









道由南... 初

... 路

... 人

... 文

... 家

... 文

... 文

... 文

... 文

... 文

... 文

... 文

... 文

... 文

... 文

... 文

... 文

... 文





人此居金... 部... 物... 河... 天...  
100  
101  
102  
103  
104  
105  
106  
107  
108

部... 物... 河... 天...  
109  
110  
111  
112  
113  
114  
115  
116

物... 河... 天...  
117  
118  
119  
120  
121  
122  
123  
124

河... 天...  
125  
126  
127  
128  
129  
130  
131  
132

天...  
133  
134  
135  
136  
137  
138  
139  
140



志村菊垣  
 弘聖字中行稱篤治一節石淺仙臺侯侍講兄弟三人併有儒行  
 人稱曰志村三珠樹文化二年露國送還仙臺澤民菊垣其磐水  
 奉候命筆其經書見聞題曰環海異聞  
 天保三年二月廿七日及年七十七 筆在仙臺水昌丁  
 文年 客月中伊達御先公孫中廟之事在文政軍

志村菊垣

弘聖字中行稱篤治一節石淺仙臺侯侍講兄弟三人併有儒行  
 人稱曰志村三珠樹文化二年露國送還仙臺澤民菊垣其磐水  
 奉候命筆其經書見聞題曰環海異聞

天保三年二月廿七日及年七十七 筆在仙臺水昌丁

文年 客月中伊達御先公孫中廟之事在文政軍





志村 守

十一月廿五日 抄

繁水先生

五帖

再不多月中可也

仰先公様御座るに強き御

多しお城の度より先公様より

と新行の事もあはれなり

右に石州の事も

先公様より先公様より

先公様の事も

先公様の事も

二三枚抄し

一冊抄し候に二三枚の事あり

先公様の事も

先公様の事も

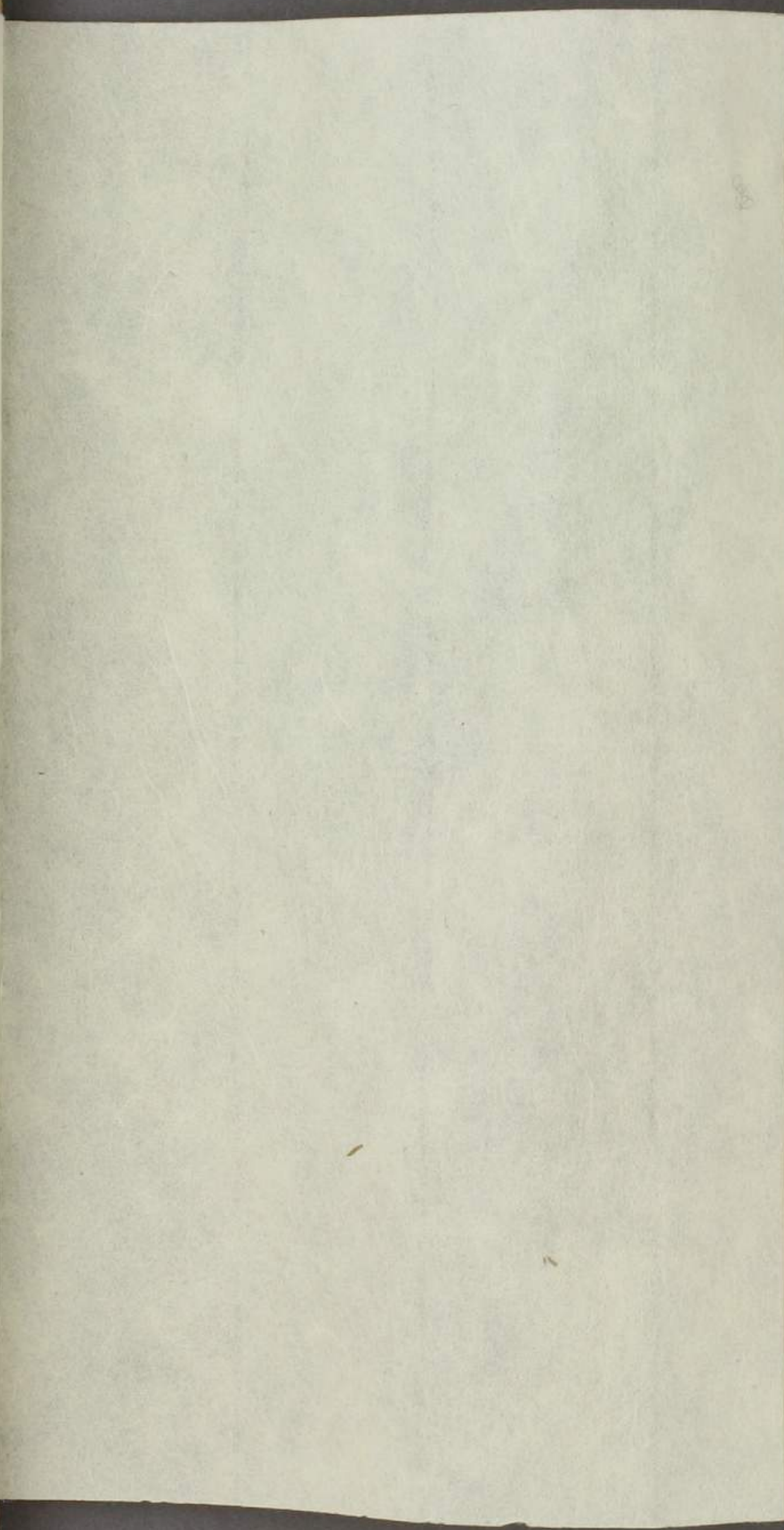
先公様の事も

先公様の事も

先公様の事も



100 101 102 103 104 105 106 107 108 109 110 111 112 113 114 115 116 117 118 119 120 121 122 123 124 125 126 127 128 129 130 131 132 133 134 135 136 137 138 139 140



Handwritten Japanese text in cursive style (sōsho) on a rectangular slip of paper pasted onto the right page. The text is arranged in vertical columns, reading from right to left. The characters are dark ink on a light background.